

概要版

元気・安全安心 田野浦校区

田野浦校区社会福祉協議会
〒801-0803
北九州市門司区田野浦 1-1-5
TEL: 093-321-0106
FAX: 093-342-8762

田野浦校区では、住み慣れたまちで共に安心して暮らせるよう、住民や地域の関係団体と協力しながら、小地域福祉活動第一次計画を策定し2017年から5年間取り組んできました。この取組の成果と課題を踏まえ、第二次計画として、**5つの基本目標の達成に向けて、重点実施項目を中心に様々な福祉活動に取り組みます！**

基本理念

誰もが明るく安心して暮らせるまち 田野浦

基本目標1

田野浦を安全安心な
まちにしよう

主に実施していく事業・活動

- 生活安全パトロール隊による見守り活動の継続
- ◎災害時避難体制づくり
- 連絡網の整備
- 避難訓練の実施継続

基本目標2

子ども達を田野浦の
みんなで育てよう

主に実施していく事業・活動

- 登下校時の声掛けと見守り
- ユーカリ塾による学習支援活動
- こども110番の充実
- 子どもの居場所づくり

基本目標3

田野浦を健康長寿な
まちにしよう

主に実施していく事業・活動

- 健康づくり事業の継続
- 住民参加による朝のラジオ体操の継続
- 検診率の向上

基本目標4

田野浦を助け合い
支え合いのまちにしよう

主に実施していく事業・活動

- ふれあいネットワーク事業の充実
- ◎困りごと相談窓口の充実
- ◎次世代の担い手確保
- ウェルクラブ活動の推進

基本目標5

ふれあいの輪を広げ
田野浦の繋がりを深めよう

主に実施していく事業・活動

- 多世代交流のできる校区行事の継続
- 伝統芸能の保存と参加
- 地域内各施設との交流

*ウェルクラブ...子ども達の福祉活動

☎たのうら困りごと相談受付中☎

田野浦校区では、**住民の身近な生活上の困りごと**を
支援する活動をしています。

～困りごとの相談は地域生活支援相談員まで～

月曜～金曜 9:00～12:00 (祝日、年末年始など除く)

連絡先：090-7478-8226(田野浦公民館内)

※◎重点実施項目

(特に力を入れて取り組みたい事業・活動です)

住民の皆様とともに、実現できるよう、
ご協力をよろしくお願いします！



重点実施項目

重点実施項目		災害時避難体制づくり					
1、 課題背景及び現状							
田野浦校区は高齢化が進み、（土砂災害、高潮）の経験もあり、年々、避難要支援者が 増えていると思われるが、町内会長の交代等により、情報が引継がれていない 場合もある。また、支援する活動者の高齢化も問題となっている。							
2、 活動の方針・目標							
・ 町内単位で避難訓練を行い、避難経路、緊急避難場所を知るとともに、町内全体で 避難要支援者情報を共有し、助け合いの意識高め、校区全体の避難訓練へ繋げる。 ・ 校区内を4ブロックに分けて、それぞれが避難訓練を行い、5年毎に校区全体での 避難訓練を実施する。							
3、 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する機関	R5	R6	R7	R8	R9	参考
各町内単位での 情報更新	自治会						・ 町内会、民生委員、 福祉協力員と要支援者 の情報把握 ・ 一時避難場所の徹底
	町内会 社協 民児協						
町内単位、校区全体 避難訓練の実施	自治会						・ 災害別の避難訓練 ・ 一時避難場所まで の避難訓練 ・ 要支援者を含めた 避難訓練と所要時間
	町内会 小学校 市民センター 社協		(町内単位)			(校区全体)	
活動の周知 見直しの検討	自治会						・ 自宅周辺の状況把握 ・ 避難場所マップ作成 と全戸配布 ・ 年間スケジュール の作成
	町内会 小学校 市民センター 社協	(状況把握・マップ作成・配布)					
災害別での講演会 の開催	自治会						北九州市危機管理室 消防署実演
	町内会 小学校 市民センター 社協 消防署 北九州市						

重点実施項目

重点実施項目		困りごと相談窓口の充実、次世代の担い手確保					
1、 課題背景及び現状							
高齢のひとり暮らし世帯が増加し、日常生活の中でのちょっとした困りごとが増えているが、活動者も高齢化しており、担い手が不足している。							
2、 活動の方針・目標							
・ 校区全体で、相談窓口対応の仕組みづくりに取り組む。 支援ボランティア活動者を増やし、校区内でできることは活動していく。 ・ 活動者の負担軽減を目的に、見守り対象者の見直し、活動しやすい仕組みを作り 担い手の確保に努める。							
3、 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する機関	R5	R6	R7	R8	R9	参考
・ 困りごと窓口の充実 (仕組みづくり) ・ 有料化	まち協 町内会 民生委員 福祉協力員、 区、校区社協						・ ニーズ調査 ・ 町内毎の ボランティア活動者増員 ・ 有料化の仕組みづくり検討
・ 一人暮らしの 見守り年齢見直し ・ 80才以上の高齢世帯 を見守りの検討	まち協 町内会 民生委員 福祉協力員、 区、校区社協						・ 見守り対象者の見直し
・ 活動者（福祉協力員等） の負担軽減 ・ 活動者の増員	まち協 町内会 民生委員 福祉協力員、 区、校区社協						・ 各町内での推薦 ・ 担い手確保